- 5 X と Y は互いに独立な確率変数である.X は 1 と a (a>3) の 2 つの値をとり, Y は 1 と 3 の値をとる.X=1 である確率を p  $(0 \le p \le 1)$ ,Y=1 である確率を q  $(0 \le q \le 1)$  とし,Z=X-Y とする.
- (1) Z の確率分布を求めよ.
- (2) 事象  $Z \ge 0$  の確率を P  $(Z \ge 0)$  とする .  $P(Z \ge 0) \le \frac{1}{2}$  を満たす点 (p, q) の集合を図示せよ .
- (3) Z の期待値(平均)を E(Z) とする. $E(Z) \geqq 0$  を満たす点  $(p,\,q)$  の集合を図示せよ.
- (4)  $P(Z\geqq0)\leqqrac{1}{2}$  ,  $E(Z)\geqq0$  を同時に満たす点  $(p,\,q)$  が存在するための a の条件を求めよ .